

養護老人ホーム版・軽費老人ホーム版〈付加項目編〉

○評価細目の第三者評価結果  
A-1 個別サービスの提供

(1) 利用者に対する食事の提供	評価結果	判断理由
① 食事を楽しめるような工夫を行っている	a・b・c	
② 定期的に食事の環境を見直すシステムができていて、機能している	a・b・c	
③ 利用者の心身の状態に応じた食事の提供を行っている	a・b・c	
④ 食事について利用者の要望、希望を取り入れるようにしている	a・b・c	
(2) 利用者に対する入浴の提供	評価結果	判断理由
① 入浴や清拭は、安全かつ適切に行っている	a・b・c	
② 入浴に関して、利用者の自尊心、羞恥心やプライバシーに配慮した介護を行っている	a・b・c	
(3) 利用者の適切な排泄管理	評価結果	判断理由
① 排泄の自立への配慮を個別の状態に合わせて考慮している	a・b・c	
② 排泄に関して、利用者の自尊心、羞恥心やプライバシーに配慮した介護を行っている	a・b・c	
③ トイレは清潔で快適である	a・b・c	
(4) 利用者の自立した生活への支援	評価結果	判断理由
① 利用者の意思に基づいた移乗の支援を行っている	a・b・c	
② 利用者の身体状況に応じて福祉用具などを適切に提供している	a・b・c	
(5) 利用者の整容の確保	評価結果	判断理由
① 利用者の状態や意思を反映した清潔な整容等の支援を行っている	a・b・c	
(6) 利用者の健康管理	評価結果	判断理由
① 日常の健康状態の把握を適切に行っている	a・b・c	
② 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる	a・b・c	
③ 服薬の誤りがないよう対策を講じている	a・b・c	
④ 感染症及び食中毒対策を適切に行っている	a・b・c	

(7) 利用者の希望、要望の尊重	評価結果	判断理由
① 余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている	a・b・c	
② 外出は利用者の希望に応じて行われている	a・b・c	
③ 新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意思や希望に沿って利用できる	a・b・c	
④ 利用者の意思や希望を尊重した生活が送れるよう配慮している	a・b・c	
⑤ 預かり金は、利用者の希望に沿って適切に管理している	a・b・c	
⑥ 生活の継続性がある、なじみのある暮らしができるよう配慮している	a・b・c	

#### A-2 家族との交流の確保

(1) 利用者との交流、家族との連携確保	評価結果	判断理由
① 利用者との交流の機会について配慮している	a・b・c	
② 利用者の家族との連携を積極的に図っている	a・b・c	

#### A-3 利用者の人権の擁護

(1) 利用者に対する不当な取り扱いの防止	評価結果	判断理由
① 身体拘束の廃止について明確な対応策を講じている	a・b・c	
② 利用者を傷つけるような職員の言動、介護放棄等の虐待が行われな いための具体策を講じている	a・b・c	
③ 必要な利用者には成年後見制度や地域福祉権利擁護事業の利用情報の 提供など支援を行っている	a・b・c	
(2) 生きがいのある生活	評価結果	判断理由
① 孤立、退屈、無気力にならない配慮をしている	a・b・c	
(3) その他	評価結果	判断理由
① 自己評価を実施している	a・b・c	